

Hey

キミの英語のチカラはきっとのびる

English!

まつがく勉強のやり方・
教え方研究所 編

主語 動詞
紹介文 動きの文
be動詞 一般動詞
3人称単数

学習計画表、クリア基準、
フリカエル(戻り)マーク付き



今注目の個別指導塾「まつがく」の現役講師が執筆



中学生のお子さんをお持ちのお母さんへ
英語力がカンタンに伸びる秘訣教えます。

それは**主語**と**動詞**をきちんと理解すること

『Hey, English!』の使い方

ボクはキミの英語のチカラをのばしたい

※ わからない言葉、用語があっても気にしないで読み進めて下さい。大切な用語は、きちんとわかるようになるまでくり返し何度も出てくるので安心してね。

2007年の今、『Hey, English!』のような英語参考書はどこを探してもありません。これはボクがずっとずっとつくりたかった本です。今読んでくれているみんなの英語のチカラをのばしたくて、仲間の先生たちと、必死に真剣になつてつくりました。ボクは中学生の時、この本のように教わって、英語のチカラをつけました。今でもこの方法が英語マスターへの一番の近道だと信じています。この本を読んでいくと、「教科書とぜんぜん違うなあ」、とか、「これをやってホントにテストで点数が取れるの?」、って不安に思うかもしれませんが、でも、ボクたちはこのやり方で、毎日塾の教室でひとりひとりに指導しているのです、みんなと同じように英語の学力を上げたいと思っている中学生たちに。教室と同じ勉強のやり方を、ひとりでも多くの子に知ってほしいのです。そして、信じて最後までやり切ってほしいのです。やり切ったら、きっと英語の学力と成績は上がります。

ただし、読んだだけで英語ができるようになる『魔法の本』ではありません。学問に王道はありません。ひとつひとつゆっくりでいいのです。英文を**何度も何度も読んで、書いて地道に練習して**自分のものにして下さい。

「主語と動詞」をきちんと理解すること。

これが英語をマスターするために一番重要なポイントです。英語の特徴は次の2つ。①主語が変わると動詞の形も変わる。②主語と動詞が文のアタマにくる。また、「3人称単数の主語」、「be動詞」と「一般動詞」の区別が特に重要です。(主語が3人称単数の時に動詞は特別な形になるし、be動詞と一般動詞では疑問文と否定文のつくり方がまったく違うからです。)

この本は「主語と動詞」、その中でも、「3人称単数」、「be動詞」、「一般動詞」に特に力を入れてつくった解説書+問題集です。普通の参考書では、4ページくらいでさらっとしか説明されていない部分です。この本では1冊まるごと100ページ以上使っています。100ページ以上使って解説し、問題を

解いてもらうのです。そのくらい「主語と動詞」、その中でも特に「3人称単数」、「be 動詞」、「一般動詞」というのは重要なところなのです。

『Hey, English!』を使うみんなとの5つの約束

1. 始めたからには最後までやり切ること。
「1じかんめ」から「24じかんめ」までどこからはじめてもOK！（順番通りにすすめるとより効果的です）
2. 計画表（目次）に予定を記入し、期限を決めること（例 1ヶ月以内にやり切る！）。実際にやった日付と採点結果を記入すること。
3. 問題の「クリア基準」をクリアしてから次へ進むこと。その問題がわからない時は、指定された戻りのページへ戻りましょう（フリカエルのマークが目印です）。まちがえた問題には必ず印をつけること。
4. 主語＋動詞に注目しながら、かならず英文すべてをノートに書くこと（問題の答えだけを書くのはダメ！）。
5. 英文を書いたら声に出して読むこと。

『Hey, English!』の特徴

- ※ 英語が苦手な生徒がつまずくポイントをボクたちは知っています。できるかぎりシンプルに、これ以上やさしくできないほどていねいに、解説しています。そのため例外を省いたり、本当は補足が必要なことでも、あえて断定的に言い切ったりしているところもあります。例えば、日本語では主部というべきところを主語といつている場合があります。
- ※ Part1 basicでは、be 動詞の文を「紹介文」、一般動詞の文を「動きの文」と表現しています。
- ※ 本書で出てくる単語は、中学での必修単語の中でも特に大切な単語ばかりなので、何度も何度も繰り返し練習し、必ず暗記して下さい。
- ※ 本来、英語の発音をカタカナで正確に表現することには無理がありますが、本書 Part 1ではあえてカタカナでルビをふっています。また、ルビのふり方についても分かりやすい形にしてあります。これは、本書を読みやすくするためですので、あくまで、発音の目安として下さい。

3

じかんめ

主語ってなーに？



文の中から主語と動詞を見つけることが、英語ができるようになるために一番大切なことなんだ。まずは文の中から主語と動詞を見つけられるようにしよう！！

主語は、文の中の主役、主人公。

だれが？ 何が？ だれは？ 何は？ 「～が、～は」の部分が主語だよ。

- ・ **ぼくは**ともだちとコンサートへ行く。
主
- ・ **彼が**サッカーをする。
主
- ・ **ジョンとポールは**たくさんの名曲を作る。
主
- ・ 海で **子どもが**泳ぐ。
主

問題

1

次の文から主語と動詞をみつけてみよう！
主語に○を、動詞に_をつけてね。

1. 君はパーティーでギターを演奏する。
2. 妹が親せきに手紙を書く。
3. 雨が降る。
4. 今夜、ケンとユキが遊びに来る。
5. 友達とぼくは山へ行く。
6. 遠くに行った友達が久しぶりに帰る。
7. 夜空で星たちがキラキラ光る。
8. 父が新しいCDプレーヤーとスピーカーを買う。
9. 赤い車がすごいスピードで走る。
10. 私の姉は200枚のCDを持っている。
11. あなたは彼の行き先を知っている。
12. 学校の近くの公園でトムとケンは野球をする。
13. 子どもが元気に育つ。
14. 先生が「宿題を提出しなさい」と言う。
15. 毎週日曜日に私は妹と一緒に図書館へ行く。

クリア目標

15/15



1

1. 君はパーティーでギターを演奏する。
2. 妹が親せきに手紙を書く。
3. 雨が降る。
4. 今夜、ケンとユキが遊びに来る。
5. 友達とぼくは山へ行く。
6. 遠くに行った友達が久しぶりに帰る。
7. 夜空で星たちがキラキラ光る。
8. 父が新しいCDプレーヤーとスピーカーを買う。
9. 赤い車がすごいスピードで走る。
10. 私の姉は200枚のCDを持っている。
11. あなたは彼の行き先を知っている。
12. 学校の近くの公園でトムとケンは野球をする。
13. 子どもが元気に育つ。
14. 先生が「宿題を提出しなさい」と言う。
15. 毎週日曜日に私は妹と一緒に図書館へ行く。

2

次の文から主語と動詞をみつけてみよう！

主語に○を、動詞に_をつけてね。

まず日本語の文、次に英語の文にチャレンジしよう！

1. あなたは英語を勉強する。

ユー スタディ イングリッシュ
You study English.

2. わたしは本を持っている。

アイ ハヴ ア ブック
I have a book.

3. わたしたちは公園へ行く。

ウィー ゴウ トゥ ザ パーク
We go to the park.

4. 私の母は6時に起きる。

マイ マザー ゲッツ アップ アット シックス
My mother gets up at six.

5. トムとケンは何球について話す。

トム アンド ケン トーク アバウト ベースボール
Tom and Ken talk about baseball.

6. あなたの兄(弟)は犬が好きです。

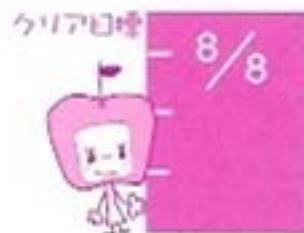
ユア ブラザー ライクス ドッグス
Your brother likes dogs.

7. 彼はバスケットボールをする。

ヒー プレイズ バスケットボール
He plays basketball.

8. トムは私の母を知っている。

トム ノウズ マイ マザー
Tom knows my mother.



2

1. あなたは英語を勉強する。

ユー スタディ イングリッシュ
You study English.

2. わたしは本を持っている。

アイ ハヴ ア ブック
 I have a book.

3. わたしたちは公園へ行く。

ウー ゴウ トゥ ザ パーク
We go to the park.

4. 私の母は6時に起きる。

マイ マザー ゲッツ アップ アット シックス
My mother gets up at six.

5. トムとケンは野球について話す。

トム アンド ケン トーク アバウト ベースボール
Tom and Ken talk about baseball.

6. あなたの兄(弟)は犬が好きです。

ユア ブラザー ライクス ドッグズ
Your brother likes dogs.

7. 彼はバスケットボールをする。

ヒー プレイズ バスケットボール
He plays basketball.

8. トムは私の母を知っている。

トム ノウズ マイ マザー
Tom knows my mother.